

JAPAN-NETHERLANDS SOCIETY OF THE KANSAI

2025年9月吉日

会 員 各 位

関西日蘭協会

第257回 例会のご案内

会員の皆様方におかれましては、お健やかに過ごしのことと存じます。

さて、今回は神戸市立博物館で9月20日から開催されます「**阪神・淡路大震災 30 年 大ゴッホ展 夜のカフェテラス**」について、同館 学芸員 高橋 佳苗様にご解説いただきます。ご多用中とは存じますが、お誘い合わせの上、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

1. 日 時: 2025年10月31日 (金) 13:00~

2. 会 場: 神戸市立博物館

神戸市中央区京町24番地

当日連絡先 : 070-2910-0788 (JNSK 事務局)

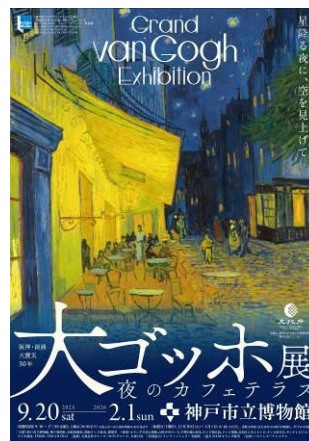
3. 次 第: 12:30~ 地階にて受付開始

13:00~ 講演会(講堂)

13:40 終 了

引き続き、絵画展を鑑賞ください。

尚、同絵画展は自由鑑賞となります。



講 師: 神戸市立博物館 学芸員 高橋 佳苗 様

オランダを代表する画家の一人、フィンセント・ファン・ゴッホ(1853-90)。現代でこそ世界的に高い人気を誇り、唯一無二ともいえる存在感を放つ画家となりましたが、その人生は苦難の連続でした。しかし彼は困難に立ち向かい続け、諦めない強さ、そして癒しと安らぎを芸術に見出しました。

本展では、クレラー=ミュラー美術館が所蔵するコレクションから、『夜のカフェテラス』をはじめとする約 60 点の作品と、モネやルノワールなど、同時代の作品を展示。阪神・淡路大震災から 30 年の 2025 年に開催する第 1 期では、オランダ時代からパリ時代を経てアルルに至る画業前半を紹介し、誰もが知るファン・ゴッホになるまでを辿ります。そして 2027 年に開催する第 2 期では、『アルルの跳ね橋』などが来日し、アルルから晩年までの画業後半に迫ります。

ファン・ゴッホの人生とともに歩む両期をあわせると、その作品数は約 100 点にのぼる規模となります。またクレラー=ミュラー美術館が所蔵する印象派のモネ、ルノワールらの油彩画も展示します。

出典: [神戸展 公式サイト](#)

4. 会 費: 講演会は無料

観覧チケットは予約の上、当日例会会場にてお求め頂けます。事前の振込みは不要です。

会員: 一般2,000円

非会員: 一般2,300円、大学生1,150円 (参考: 当日一般2,500円、大学生1,250円)

高校生以下: 無料

※ 学生の方は、**学生証をお持ちください。**

5. 申込締切日: **10月24日(金)** 出席申込フォームリンク: <https://forms.office.com/r/BTV88Lw8ft>

リンクから申込みが出来ない方は e メールで kansai-nichiran@gg.jp.panasonic.com までお申込ください。

キャンセルの場合は、必ず**10月30日(木) 13時まで**に事務局へお知らせください。

以 上

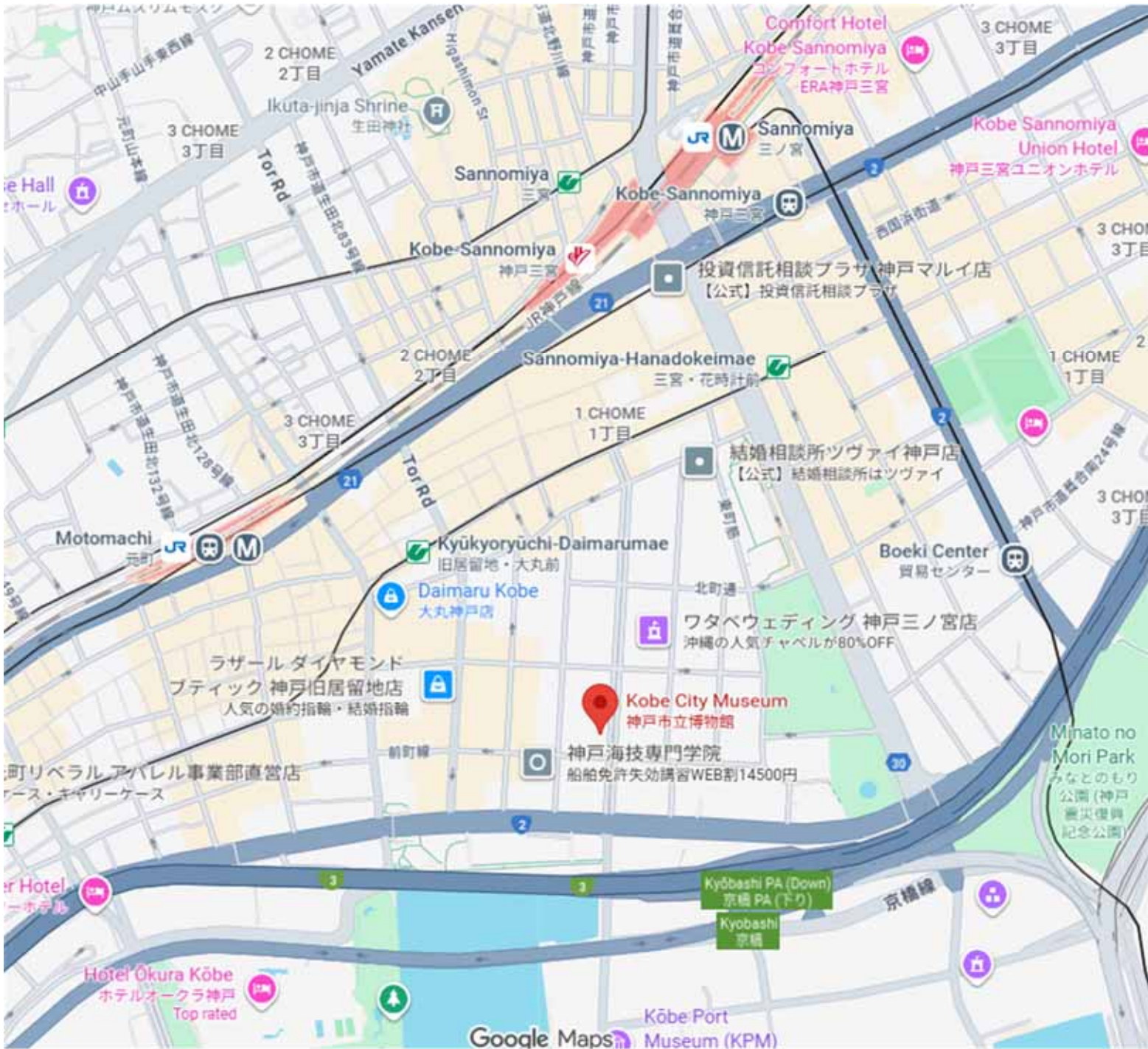
〒571-8501 大阪府門真市大字門真 1006 パナソニック ホールディングス株式会社内
c/o Panasonic Holdings Corporation, 1006 Kadoma, Kadoma City, Osaka 571-8501, Japan

Tel: 06-6908-1121 Fax: 06-6906-3484

E-mail: kansai-nichiran@gg.jp.panasonic.com

<http://kansai-nichiran.com>

アクセス 神戸市立博物館



■ 三宮から

- JR「三ノ宮」駅 西口より徒歩10分
- 阪急「神戸三宮」駅 西口より徒歩10分
- 阪神「神戸三宮」駅 西口より徒歩10分
- 地下鉄(西神・山手線)「三宮」駅 西出口1より徒歩10分
- 地下鉄(海岸線)「三宮・花時計前」駅より徒歩10分
- ポートライナー「三宮」駅より徒歩15分

■ 元町から

- JR「元町」駅 東口より徒歩10分
- 阪神「元町」駅 東口より徒歩10分
- 地下鉄(海岸線)「旧居留地・大丸前」駅より徒歩8分